



EDIUS 6

EDIT ANYTHING

リリースノート

Software Version 6.08 (2012年9月)

www.grassvalley.com

更新履歴(不具合修正)

以下の不具合を修正しました。

- ボイスオーバー音声ファイルが現在のプロジェクトフォルダに保存されない。
- DVD 作成時に音声形式として PCM を選択するとエンコードが停止して DVD が作成できない。
- EBU Broadcast wav ファイルがタイムラインに配置されていると EDL ファイルへ出力できない。
- 特定の H.264 ファイルを再生すると EDIUS が強制終了する。
- 特定の BD ドライブを使用して作成した BD メディアが、特定の BD プレーヤーで再生できない。
- 特定フォーマット(1920x1080 25i, H.264/AVC)の AVCHD ファイルを再生するとブロックノイズが表示される。
- 10bit のプロジェクトでアルファカスタムを適用すると EDIUS が強制終了する。
- タイムラインをスクラブすると、AES もしくは Balanced audio 出力からスクラッチノイズが出力される (HDWS 3G Elite のみ)。
- マルチカムモードで「選択カメラのみ外部モニターへ出力」設定を解除した状態でも、クリップをスクラブすると選択カメラのみの映像が外部モニターへ出力される。
- マルチカムモードで時差編集クリップをプレーヤーにマウントしている場合、クリップに更新がかかるとマルチカムモードが解除される。
- EDIUS で出力した P2 ファイルが Avid Media Composer で読み込めない。
- 出力した MXF ファイルに映像でジッターが発生する。
- EDIUS が起動している状態で Windows リモートデスクトップを使用、終了すると EDIUS が強制終了する。
- AAF 出力によって出力された PCM 音声ファイルのレベルが 2dB 下がる。
- オーディオノーマライズを実行すると実行後の音声ゲインが正しくなくなる。